

H25シカ年度 幌別-岩尾別地区における密度操作実験(2年目)案

1. エゾシカ個体群の現状

1-1. ヘリコプターセンサスの結果 (環境省事業)

2013年2月21日実施

知床五湖～幌別川の約8kmの海岸線に沿った台地上(U4南端+U5+U6: 約20km²)で
約270頭発見

1-2. ライトセンサスの結果 (斜里町事業)

2013年春(4/26～5/18)

密度指標値 幌別: 8.2頭/km、岩尾別: 4.8頭/km (いずれも5回分の平均値)

最大確認頭数 幌別: 63頭、岩尾別: 33頭

2. 平成25シカ年度 捕獲事業内容(幌別-岩尾別地区2年目)

- ・平成25シカ年度からは幌別地区も含めて密度操作実験を開始。
- ・幌別地区では、囲いわなの設置を検討する。
- ・岩尾別地区では、仕切柵を使った囲いわな式捕獲を主要な捕獲手法と位置付け、手法の確立を目指すとともに、昨年度に引き続き、囲いわなと冬季閉鎖中の道道上での流し猟式SS(積雪期)を実施する。
- ・無積雪期の流し猟式SSはスマートディア化を招く恐れがあるため実施しない。

2-1. 仕切柵を用いた囲いわな式捕獲

- 期間: 1～3月
- 実施候補地: 岩尾別地区(海岸側ササ地)
- 仕様等: 大面積のササ地を仕切柵により囲い込み、巨大な囲いわなのようにして大量捕獲する。
- 検討事項等: 音を使用した効果的な誘引が可能かどうか
- 捕獲目標頭数: 約50頭
- 捕獲物処理: 生体で譲渡し、有効活用することを検討する。

2-2. 囲いわなによる捕獲(新設1・再設置1)

- 期間: 11月中旬設置。11月下旬～馴致・餌づけ誘引。12～3月捕獲。
- 実施候補地: 幌別川河口付近(新設)
岩尾別川河口左岸(再設置)
- 仕様等: 自動落下式ゲートによる無人監視、無人捕獲。除雪の省力化が可能な高さ4mの壁面構造。
- 検討事項等: 幌別川河口付近への誘引が可能な範囲

- 捕獲目標頭数：幌別 180 頭(岩尾別川河口の初年度実績)、岩尾別 90 頭(前年度実績の 50%)
- 捕獲物処理 生体で譲渡し、有効活用。

2-3. 流し猟式 SS(積雪期・岩尾別)

- 期間： 2～3 月(2 月から餌付け開始、3 月から週 1 回程度捕獲を実施)
- 実施候補地： 道道知床公園線(岩尾別～知床五湖)、岩尾別ふ化場取り付け道路
(ヒグマ出現で囲いわな閉鎖の場合)
- 検討事項： 仕切柵利用囲いわな式捕獲への影響
- 捕獲目標頭数： 約 80 頭
- 捕獲物処理： 死体で譲渡し、有効活用。有効活用施設の処理能力を超える捕獲があった場合は、一部廃棄物として有償処分。

※捕獲目標頭数合計： 400 頭

参考)仕切柵を用いた巻狩り

- 期間： 4月(流し猟式SS終了後)
- 実施候補地： 岩尾別地区(知床五湖周辺草地)
- 検討事項： 仕切柵による捕獲技術の確立とスマート化の影響の検証。
- 捕獲目標頭数： 約 30 頭
- 捕獲物処理： 死体で搬出し、可能な場合は有効活用。有効活用施設の処理能力を超える捕獲があった場合は、一部廃棄物として有償処分。
- その他： 設置初年度は、積雪期の他手法による捕獲の終了後に、必要があれば実施。

参考)流し猟式 SS(無積雪期・五湖～カムイワッカ方面)

- 期間： 5月(林道を車両が走行可能になってから週 1～2 回程度のペースで捕獲実施)
- 実施候補地： 道道知床公園線(知床五湖～カムイワッカ)
- 検討事項： 道路補修工事等との調整、捕獲によるスマート化。
- 捕獲目標頭数： 約 40 頭
- 捕獲物処理： 死体で譲渡し、有効活用。有効活用施設の処理能力を超える捕獲があった場合は、一部廃棄物として有償処分。
- その他： 例年 6/1 以降には道路の一般供用開始。実施可能なのは少雪年の 5 月のみ。

表 2-3-1. 平成 25 シカ年度の幌別ー岩尾別地区におけるエゾシカ密度操作事業（案）

手法	8～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
			⇔ スポットライト センサス		*シカ越冬地に移動開始		⇐シカ海食台地縁、道路法面に集中		⇔ スポットライト センサス
						⇐冬期利用(岩尾別～五湖)			
							⇐猛禽繁殖期		
						⇐流氷期			
									4月20日頃 岩尾別ゲートオープン
									⇐冬期道路閉鎖 岩尾別～五湖間道道冬期閉鎖 11月下旬～4月下旬
1. 仕切柵を用いた 巨大囲いワナ式 捕獲 (岩尾別)		設置工事		馴致・餌付け		餌付け+ 捕獲			→ ヒグマの冬眠明けをもって捕獲終了
2. 囲いワナ (岩尾別河口 再設置) (幌別河口付近 新設)	設置交渉	ワナ設計	設置工事	馴致・餌付け		餌付け+ 捕獲			→ ヒグマの冬眠明けをもって捕獲終了
									*捕獲はシカを十分に誘引した上で10頭未満の小群をこまめに捕獲する。
3. 積雪期流し猟式 SS (岩尾別)		関係機関との調整、協議				馴致・餌付け	餌付け+ 捕獲		
4. 無積雪期 流し猟式 SS (100平米運動地)									捕獲
5. 無積雪期 流し猟式 SS (五湖～カムイワッカ)									捕獲 (+ 餌付け)
6. 仕切柵を用いた 巻狩り (岩尾別)		設置工事						捕獲	

平成 25 シカ年度の幌別ー岩尾別地区におけるエゾシカ捕獲予定地



岩尾別地区仕切柵の配置イメージ図

※エゾシカの生息状況や捕獲の状況により、
今後整備する区画を検討する。

